



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場会社名 高千穂交易株式会社

上場取引所 東

コード番号 2676 URL <http://www.takachiho-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営システム本部長 (氏名) 植松 昌澄

TEL 03-3355-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,358	12.3	121	277.6	140	246.7	57	—
25年3月期第1四半期	3,879	4.5	32	△63.6	40	△50.7	△43	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 95百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △43百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	5.87	5.87
25年3月期第1四半期	△4.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	18,696	13,843	73.7	1,407.11
25年3月期	18,599	13,867	74.2	1,409.60

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 13,776百万円 25年3月期 13,800百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,260	13.4	290	48.7	300	34.0	140	229.3	14.30
通期	19,700	8.5	1,020	23.4	1,050	4.3	560	0.5	57.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名） 、 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	10,140,300 株	25年3月期	10,140,300 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	349,717 株	25年3月期	349,717 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	9,790,583 株	25年3月期1Q	9,790,631 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. 補足情報	P. 8
販売実績	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国景気が底堅さを増す下で海外経済の持ち直しや金融緩和、各種経済対策の効果もあり、一部の製造業を中心に着実に持ち直しております。先行きについては、国内需要の底堅さなどを背景に、緩やかな回復へ向かうことが期待されておりますが、海外経済の下振れが引き続きわが国の景気を下押しするリスクも懸念されております。

当社グループの市場環境は引き続き競争激化の状況にありますが、新たな成長を見据えて、独自の付加価値をより一層強化し、収益性の向上を図るほか、アジアを中心とした成長市場に積極的に進出し、グローバルビジネスの本格展開を進めております。

具体的には、システムセグメントでは、引き続き商品監視システムの拡販を進めるほか、RFID事業やリテールソリューション事業等の新たな市場を開拓すると共に、中国・東南アジアへのビジネス展開を強化しております。他方、デバイスセグメントでは、新たな商権・商材の獲得や、技術提案を通じて、特定分野へ特長ある商品の販売に注力しております。また、当社オリジナル機構部品の販路を、アジアを中心とした海外へと拡げ、グローバルブランドとしての地位獲得にも邁進しております。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高はセキュリティ商品類や産機商品類、マイティカード(株)の販売好調を主因に、前年同期比12.3%増の43億58百万円となりました。

損益につきましては、売上高の増加と販売管理費を抑制したことにより、営業利益は前年同期比277.6%増の1億21百万円、経常利益は前年同期比246.7%増の1億40百万円、四半期純利益は57百万円（前年同期は四半期純損失43百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(システムセグメント)

システムセグメントの売上高は、前年同期比23.2%増の18億11百万円、営業損益は前年同期と比べて32百万円増の10百万円の損失となりました。

セキュリティ商品類では、GMS（総合スーパーマーケット）やドラッグストア向けに万引き防止装置、IP（ネットワーク）カメラの販売が好調に推移したほか、国内外の連結子会社の販売貢献などにより、売上高は前年同期比17.1%増の14億29百万円となりました。

メーリング商品類では、主力商品である封入封緘機の大型受注を獲得しましたが、売上計上には至らず、売上高は前年同期に比べ62.0%減の30百万円となりました。

その他ソリューション商品類（※1）では、マイティカード(株)によるRFID事業などの販売貢献により、売上高は前年同期比108.3%増の3億51百万円となりました。

(デバイスセグメント)

デバイスセグメントの売上高は、前年同期比7.3%増の19億80百万円、営業利益は前年同期比237.4%増の92百万円となりました。

電子商品類では、昨年度に引き続きデジタル家電向けシリコンマイクの販売が堅調に推移し、売上高は前年同期比2.1%増の9億15百万円となりました。

産機商品類では、遊技市場向け機構部品の販売が大幅に増加したことなどから、売上高は前年同期比12.2%増の10億64百万円となりました。

(カスタマ・サービスセグメント)

カスタマ・サービスセグメントは、売上高は前年同期比0.5%増の5億66百万円となり、営業利益は売上原価率の上昇に伴い、前年同期比19.3%減の37百万円となりました。

※1 当第1四半期連結累計期間より「その他商品類」を「その他ソリューション商品類」と名称を変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ97百万円増加し、186億96百万円となりました。これは現金及び預金が8億6百万円、商品及び製品が2億39百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が8億23百万円、ソフトウェアやのれんの償却等により固定資産が60百万円減少したことなどによるものです。他方、負債は、前連結会計年度末と比べ1億20百万円増加し、48億52百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が51百万円、預り金が3億74百万円増加した一方で未払法人税等が2億14百万円減少したことなどによるものです。純資産は前連結会計年度末と比べ23百万円減少し、138億43百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末から0.5ポイント下降し、73.7%となりました。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,207	8,014
受取手形及び売掛金	5,385	4,562
有価証券	500	500
商品及び製品	2,013	2,253
その他	465	399
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	15,558	15,716
固定資産		
有形固定資産	496	491
無形固定資産		
のれん	1,015	949
その他	162	149
無形固定資産合計	1,177	1,098
投資その他の資産		
投資有価証券	739	774
その他	645	634
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	1,366	1,390
固定資産合計	3,040	2,980
資産合計	18,599	18,696

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,572	2,623
未払法人税等	265	51
賞与引当金	297	153
役員賞与引当金	28	6
その他	727	1,200
流動負債合計	3,891	4,035
固定負債		
退職給付引当金	752	736
その他	88	81
固定負債合計	840	817
負債合計	4,732	4,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,193	1,193
資本剰余金	1,156	1,156
利益剰余金	11,630	11,570
自己株式	△298	△298
株主資本合計	13,682	13,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	161
繰延ヘッジ損益	2	4
為替換算調整勘定	△23	△12
その他の包括利益累計額合計	118	154
新株予約権	23	25
少数株主持分	42	42
純資産合計	13,867	13,843
負債純資産合計	18,599	18,696

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	3,879	4,358
売上原価	2,748	3,143
売上総利益	1,131	1,215
販売費及び一般管理費	1,098	1,094
営業利益	32	121
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	6	6
為替差益	—	9
その他	3	3
営業外収益合計	11	20
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	2	—
その他	0	0
営業外費用合計	3	0
経常利益	40	140
特別損失		
投資有価証券評価損	44	—
特別損失合計	44	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3	140
法人税、住民税及び事業税	17	24
法人税等調整額	30	57
法人税等合計	48	81
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52	59
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43	57

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△52	59
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	22
繰延ヘッジ損益	△0	1
為替換算調整勘定	△4	11
その他の包括利益合計	9	35
四半期包括利益	△43	95
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34	93
少数株主に係る四半期包括利益	△8	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	システム	デバイス	カスタマ・サービス	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	1,470	1,845	564	3,879	—	3,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,470	1,845	564	3,879	—	3,879
セグメント利益又は損失(△)	△42	27	46	31	0	32

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額0百万円は、連結調整額であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	システム	デバイス	カスタマ・サービス	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	1,811	1,980	566	4,358	—	4,358
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,811	1,980	566	4,358	—	4,358
セグメント利益又は損失(△)	△10	92	37	120	0	121

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額0百万円は、連結調整額であります。

(注) 2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

販売実績

(単位：百万円)

区 分	前四半期 (平成25年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成26年3月期 第1四半期)
セキュリティ商品類	1,220	1,429
メーリング商品類	81	30
その他ソリューション商品類	168	351
システム 計	1,470	1,811
電子商品類	896	915
産機商品類	948	1,064
デバイス 計	1,845	1,980
カスタマ・サービス 計	564	566
計	3,879	4,358

(注) 当四半期連結累計期間より「その他商品類」を「その他ソリューション商品類」と名称を変更しております。